

**鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第２８回）
第２３回倉吉市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
第１２回湯梨浜町新型コロナウイルス感染症対策本部会議
第１９回北栄町新型コロナウイルス感染症対策本部会議
合同会議**

日時：令和２年８月３日（月）午後３時～

場所：鳥取県庁災害対策本部室（第２庁舎３階）

出席：知事、副知事、統轄監

令和新時代創造本部、危機管理局、総務部、福祉保健部

東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター

湯梨浜町長、アドバイザー

※倉吉市テレビ会議参加者

市長、副市長、教育長、総務部長兼防災調整監、生活産業部長、健康福祉部長

建設部長、上下水道局長、教育委員会事務局長

※北栄町テレビ会議参加者

町長、副町長、総務課長、企画財政課長、町民課長、環境エネルギー課長

福祉課長、健康推進課長、地域整備課長、産業振興課長、観光交流課長

教育総務課長、生涯学習課長、議会事務局長、出納室長、農業委員会事務局長

議題：◇中部地域における新型コロナウイルス感染症陽性者の発生について
◇その他

県内における新型コロナウイルス感染症患者の確定について(16例目・第1報)

16例目

1 概要

年 代 : 10代

性 別 : 男性

居住地 : 東伯郡湯梨浜町

2 現在の症状 :

3 経過

4 発症日から14日前までの国外・県外移動歴 :

5 現在の患者の状況 :

6 濃厚接触者等の調査状況 :

(8/3 13時時点で把握している情報)

17例目

1 概要

年 代 : 20代

性 別 : 女性

居住地 : 倉吉市

2 現在の症状 :

3 経過

4 発症日から14日前までの国外・県外移動歴 :

5 現在の患者の状況 :

6 濃厚接触者等の調査状況 :

(8/3 13時時点で把握している情報)

18例目

1 概要

性別：男性

年代：10代

居住地：倉吉市

2 現在の症状：

3 経過

4 発症日から14日前までの国外・県外移動歴：

5 現在の患者の状況：

6 濃厚接触者等の調査状況：

(8/3 13時時点で把握している情報)

対応方針

1. 患者対応

感染症指定医療機関に入院

2. 濃厚接触者等への対応

- 積極的疫学調査を実施し、濃厚接触者を特定
 - 最終接触日より2週間の健康観察
 - 外出自粛要請
- 家族等の濃厚接触者や検査を希望する方等に対し、PCR検査を実施
- 感染源特定のため、発症前2週間の行動歴を調査し、関係する都道府県に情報提供を行う。

医療体制について

1. 入院体制について

確保病床(A)		入院者(C)	C/A	C/B
	即応病床(B)			
313	152	13	4.2%	8.6%

2. 検査体制について

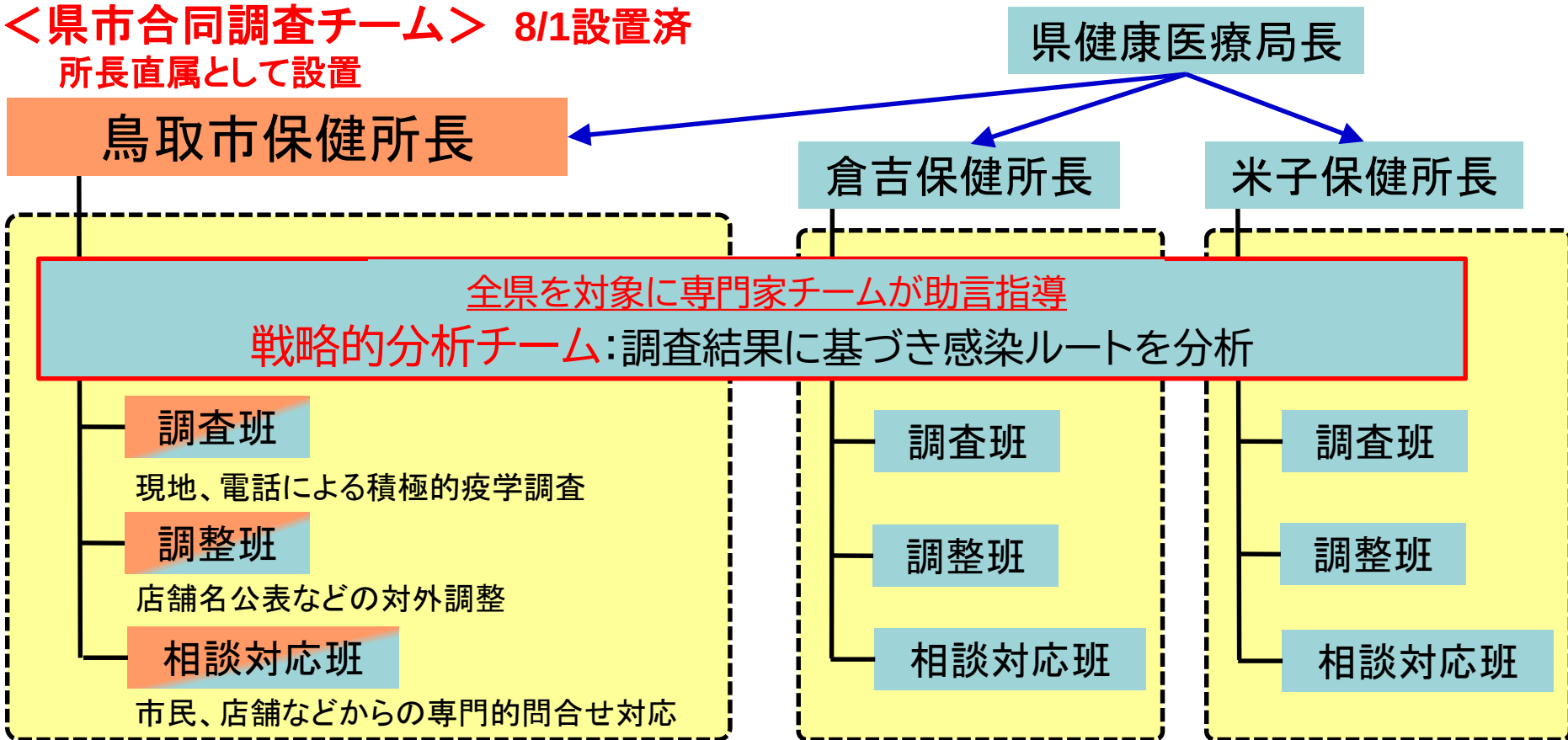
◆ その他接触者等の検査

- 衛生環境研究所のPCR検査により順次対応

県内すべての保健所に調査チームを設置

倉吉保健所管内の案件が増加してきたことから、8月1日に鳥取市と合同で鳥取市保健所に設置した調査チームを倉吉・米子各保健所にも設置

＜県市合同調査チーム＞ 8/1設置済
所長直属として設置



県からの参加規模 20～30人を想定

鳥取県版新型コロナウイルス警報

地域	発令区分	発令期間
全県【重点地域：東中部】	警報	8月16日まで

※発令期間は状況に応じ延長

＜県東部地区 特に鳥取市の皆様へのお願い＞

ご自身と大切な人と地域を守ろう！ 会食・三密に注意しよう！

- **特に鳥取市市街地で感染が急速に拡大**しています。また、**親しい人同士のお酒を伴う会食等による感染が拡大**しています。自分を守り、大切な人を守り、地域と社会を守るために、慎重な行動をお願いします。
- 親しい間柄であっても、マスクを外す時間を狙って、十分な距離を取っていない飲食店やご友人宅での飲食、カラオケなどで、感染が広がっていきます。
- 「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2m)を取る、距離が取れない場合のマスク着用、こまめな手洗いやうがいなど、感染予防に最大限の注意を払っていただきますよう強くお願いします。
- 三密になりやすい大人数の集まりについては、今一度中止や延期についても検討していただきますようお願いいたします。
- お店を利用する際は、「新型コロナウイルス感染予防対策協賛店」のステッカーも参考にしてください。また、事業者の皆様は、業種別ガイドラインの遵守を徹底した上で、大切なお客様とお店・従業員を守るため、感染予防対策を十分に行ってください。
- 少しでも体調が悪ければ通勤・通学を含め外出は控え、まず「発熱・帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。
- お盆や夏休みシーズンに県外から帰省をお考えの方を含め、感染が拡大している地域の皆様には、高齢者や基礎疾患をお持ちのご家族などへの感染の可能性について慎重に考慮していただき、例えば地域の同窓会に各地から集まることを控えていただくほか、マスクなど感染予防を徹底され、往来すること自体についても必要性を今一度ご判断ください。
- 感染拡大地域にお出かけの県民の皆様は、不要不急の往来はできれば避けていただくほか、県ホームページで毎日更新している情報を参考にいただき、「三つの密」を避け、マスク着用、こまめな手洗いやうがいなど、感染予防を徹底して、警戒していただきますようお願いいたします。
- ご自身の予防と感染拡大防止のため、接触確認アプリ「COCOA」をスマートフォンにインストールしましょう。

<県中部地区の皆様へのお願い>

ご自身と大切な人と地域を守ろう！会食・三密に注意しよう！

- 7月31日に中部地区で初めて感染が確認されて以降、3日間で4人の感染が確認されたことを踏まえ、**中部地区についても新型コロナ警報の重点地域とします。**
- これは、更に感染が広がらないよう、接触者調査を進め、関係者のご協力を得て、PCR検査を実施した結果であり、**冷静な行動をとっていただくよう**お願いします。県のウェブページなどから正確な情報を確認してください。
- 自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。**親しい間の同一行動、自動車の同乗、お酒を伴う会食による感染**が拡大しています。親しい間柄であっても、マスクを外す時間を狙って、十分な距離を取っていない飲食店やご友人宅での飲食、カラオケなどで、感染が広がっていきます。今一度基本に立ち戻り、少しでも体調が悪ければ出歩かないことを心がけ、「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2m)を取る、距離が取れない場合のマスクの着用や手洗いなど、**感染予防に最大限の注意を払っていただきますよう**強くお願いします。
- 三密になりやすい大人数の集まりについては、今一度中止や延期についても検討していただきますようお願いします。自分を守り、大切な人を守り、地域と社会を守るために、慎重な行動をお願いします。
- お店を利用する際は、「新型コロナウイルス感染予防対策協賛店」のステッカーも参考にしてください。また、事業者の皆様は、業種別ガイドラインの遵守を徹底した上で、大切なお客様とお店・従業員を守るため、感染予防対策を十分に行ってください。
- 少しでも体調が悪ければ通勤・通学を含め外出は控え、まず「発熱・帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。
- お盆や夏休みシーズンに県外から帰省をお考えの方を含め、感染が拡大している地域の皆様には、高齢者や基礎疾患をお持ちのご家族などへの感染の可能性について慎重に考慮していただき、例えば地域の同窓会に各地から集まることを控えていただくほか、マスクなど感染予防を徹底され、往来すること自体についても必要性を今一度ご判断ください。
- 感染拡大地域にお出かけの県民の皆様は、不要不急の往来はできれば避けていただくほか、県ホームページで毎日更新している情報を参考にいただき、「三つの密」を避け、マスク着用、こまめな手洗いやうがいなど、感染予防を徹底して、警戒していただきますようお願いします。
- ご自身の予防と感染拡大防止のため、接触確認アプリ「COCOA」をスマートフォンにインストールしましょう。

＜全県の皆様へのお願い＞

- 「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2m)を取る、距離が取れない場合のマスク着用、こまめな手洗い・換気などの感染予防に、これまで以上に十分注意を払っていただくよう強くお願いします。
- 観光地などでは、熱中症対策として、人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合にはマスクを外していただいて結構ですが、店舗内に入る場合等人が集まるところでは忘れずに着用をお願いします。
また、不要になったマスク等は持ち帰っていただくとか、外出先においてマスクを廃棄する時にはビニール袋で密閉するなどご配慮いただきますようお願いいたします。
- 全国的に若年層を通じての感染が多数確認され、大都市を中心に市中感染が拡がっており、接待を伴う飲食店など特定のお店にとどまらず、どういう場所で感染しても不思議ではなくなっています。
例えば、お知り合い等との会食であっても飛沫感染した例も多発しており、特定の地域へ行かなければよい、ということでは十分な対策とは言えないことにご留意ください。
- 鳥取県では、県外との往来に注意すべき地域として「感染警戒地域」、「重要感染警戒地域」としてお知らせしていますが、さらに注意すべき地域として「特別感染警戒地域」を設定し、県民の皆様にお知らせすることとしています。
 - 【特別感染警戒地域】(20都府県)
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
 - 【重要感染警戒地域】(11道県)
北海道、茨城県、栃木県、石川県、福井県、山梨県、長野県、三重県、滋賀県、岡山県、徳島県
 - 【感染警戒地域】(11県)
岩手県、宮城県、秋田県、群馬県、新潟県、富山県、島根県、山口県、愛媛県、高知県、大分県 (R2.8.1現在)
- 感染が拡大している地域に行かれる場合は、体調に不安がある場合は旅行をやめる、「三つの密」を避ける、人と人との感染防止距離を取る、マスクの着用や手洗いなど、感染予防に万全の注意を払っていただきますよう強くお願いします。
- ご自身の予防と感染拡大防止のため、接触確認アプリ「COCOA」をスマートフォンにインストールしましょう。
- 患者、新型コロナウイルス感染症で治療に当たる医療従事者やその家族などに対し、誤解や偏見に基づく差別を行うことは決して許されません。新型コロナウイルス感染症に立ち向かっている患者、医療従事者の皆さまをみんなで応援しましょう。

＜感染防止対策の徹底、検査・医療体制の強化＞

- 県有施設について感染防御の取組を徹底
- 今後クラスターが発生した場合、当該箇所の活動制限等について検討
- 学校関係については、周辺の感染状況によって休業などを判断
- 保健所機能の強化を継続(積極的疫学調査、発熱・帰国者・接触者相談センター窓口)
- 医療・福祉施設の感染防止対策の徹底、患者用の病床確保、必要物資の供給

県内にいらっしゃる皆様へ

～お盆・夏休みの過ごし方を皆で考えましょう～

- ◆新型コロナウイルスは、季節性インフルエンザと比べて死亡リスクが高く、特に、高齢者や基礎疾患のある方では重症化するリスクが高いことも報告されています。
- ◆高齢人口が3割近くに進み、医師や看護師、医療機関などの医療資源も限られている鳥取県では、感染が拡大すればその影響は大きいものとなります。
- ◆皆さんの家族、親戚、友人には、身近な人からの感染に不安を感じている方がいるかもしれません。県外から帰省をお考えの方、特に感染が拡大している地域の皆様には、高齢者や基礎疾患をお持ちのご家族などへの感染の可能性について慎重に考慮し、その計画をもう一度ご家族と相談し、ご判断ください。
- ◆帰省された皆さんは、同窓会など三密になりやすい大人数の集まりについては、今一度中止や延期についても検討していただきますようお願いします。
また、自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。親しい間柄であっても、マスクを外す時間を狙って、十分な距離を取っていない飲食店やご友人宅での飲食、カラオケなどで、感染が広がっていきます。今一度基本に立ち戻り、少しでも体調が悪ければ出歩かないことを心がけ、「三つの密(密閉、密集、密接)」を避ける、人と人との感染防止距離(概ね2m)を取る、距離が取れない場合のマスクの着用や手洗いなど、感染予防に最大限の注意を払っていただきますよう強くお願いします。
- ◆観光地などでは、熱中症対策として、人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合にはマスクを外していただいても結構ですが、店舗内に入る場合等人が集まるところでは忘れずに着用をお願いします。
また、不要になったマスク等は持ち帰っていただくとか、外出先においてマスクを廃棄する時にはビニール袋で密閉するなどご配慮いただきますようお願いいたします。
- ◆ご自身の予防と感染拡大防止のため、接触確認アプリ「COCOA」をスマートフォンにインストールしましょう。

イベント・県立集客施設の対応について

○8月中開催予定の県主催イベントでオンライン開催等工夫のできないものは、原則延期・中止とする。

例) 鳥取まいぶん講座	→ 8月は中止
鳥取ジュニアアスリート発掘事業	→ 延期
農業大学校オープンキャンパス	→ 中止

○県立集客施設において、受付での体温チェックのほか、手指の消毒、入館者のマスクの着用の感染防止対策を重ねて徹底する。

中国地方知事会メッセージ（令和2年8月3日）

中国5県からのお願い！～新型コロナウイルス感染症を予防しながら 大切なお盆・夏休みシーズンを過ごすために～

新型コロナウイルスの新規感染者が再び増加しています。次のことについて、皆様の御協力をお願いします。

お盆の過ごし方をみんなで考えよう！

- あなたの家族、親戚、友人には、身近な人からの感染に不安を感じている方がいるかもしれません。ふるさとへの帰省について、もう一度家族と相談してみてください。

うつらない、うつさない努力を！

帰省先でも、旅行先でも感染予防を引き続き徹底しましょう。

- 体調に不安があるときは帰省や旅行をやめる。
- 居住地や目的地の自治体が出す最新情報を確認する。
- 感染防止対策（「3つの密」の徹底的な回避、マスク着用、手洗い・咳エチケット、人と人との距離確保等）を徹底する。
- 夜の繁華街など「3つの密」が重なるリスクが高い場所への出入りを控える。特に帰省前は気を付ける。
- 帰省後、ご高齢の方と会うときは、食事など特にリスクの高い場面における感染防止対策を徹底する。
- 感染対策が行われている施設を利用し、感染リスクを避ける。
- 旅行される方は「新しい旅のエチケット」を実践する。
- 「接触確認アプリ（COCOA）」などをインストールする。

お出掛けするなら安心な近場で楽しもう！

- 夏休みシーズンの観光は、安心な近場で過ごしませんか。県内や隣接県での旅行を楽しむことと並行して、厳しい時期を強いられている地元の観光関連業者の応援になります。

県庁の対応

- **調査チームとは別に、保健所支援に向け総勢40名の応援態勢を構築**

■ 鳥取市保健所への応援

疫学調査への応援のほか、検体搬送、ドライブスルー検体採取、その他の応援を行うための態勢を構築

■ 倉吉保健所への応援

倉吉保健所については、中部総合事務所においてしっかりとした体制を構築しているところ。それに加え、更に県庁からの応援職員を派遣

- ・県庁から職員を派遣。

(検体搬送、相談窓口等)

- ・上記の業務のほか、予備的要員として必要な人員を準備

県庁の対応

○庁舎内及び職員の感染予防対策の徹底

・出勤者の削減

執務室の職員密度を下げるため出勤者を3割削減する。

（重点地域である東部、中部地区についてはさらにそれ以上の出勤者を削減）

・庁舎内に入室する場合の取扱

外来者も含め、庁舎内に入室する場合は、手指消毒を徹底する。

・職員の出張

特別感染警戒地域へ出張については、その必要性を十分に検討の上、万全の感染予防対策を講じる。

・職員の感染予防対策の徹底

業務中だけでなく、私的な場面においても、感染予防対策（「三つの密」の回避、マスク着用など）・健康管理（出勤前の検温など）を改めて徹底する。

・職員が会食する際の注意

多人数での会食は避ける。少人数であっても会食する場合は、感染予防対策（食事中以外のマスク着用、適切な距離の確保、お酌はしない、カラオケなどでの大声を避けるなど）を改めて徹底する。